



きままに川柳

お題「花粉症」

お便り日和

テーマ「引っ越しの思い出」

目には見えない

ストレッツチマン(泉町)

大切に思う人の引っ越しは、単に土地を移るといふことだけではありません。その土地・その家には、多くの思い出が刻まれ、他の人からは何げない風景に見えても、当事者の心には深く残っています。

不思議なことに、時間がたち薄らいでいた思い出も、そこに行けばなんともいえない感情とともに鮮明によみがえってきたりします。お化けとか見えないものは疑う私ですが、長く居る所には、「思い」みたいなものが残るのかなあと思っています。

夢の馬車で引っ越し

美峰(肥田町)

私は今までに10回も引っ越しを経験しました。

一番の思い出は4歳の時。隣村から名古屋市内の借家への引っ越しは、何と、父母が引く大八車でした。幼い私には大きな車に見えましたが、姉に聞いたところ荷物は水屋戸棚とちやぶ台、トランク2個、柳行李2個と鍋釜のみだったとか。

それでも兄弟6人が力を出し合って大八車を押し、隙間風が入る古家に無事引っ越し。その時の光景は希望に溢れ、大八車がまるで夢の馬車のように思えました。

小さな家の大きな思い出

プクプクさん(土岐津町)

数年前、念願のマイホームを建て今の町に住み始めました。

それまでは小さなアパートに住んでいました。約4年間でしたが、そこで結婚生活を始め、家族が2人増えたので、今でも思い入れは強く、近くを通ると自分の家に帰ってきた感じがします。

風呂が嫌いな上の娘を苦労して風呂に入れた時のこと、アパートの敷地の中で下の娘と歩く練習をしたこと、私の中の記憶には、そんな大切な思い出と共に、あの場所がいつまでも残っています。

- | | |
|--------------------|-------|
| 仕返しは晴れた日夫の布団干し | 夏みやこ |
| 時が来たクシャミ連発犬までも | ジョージ |
| 花粉症だけは免れ老いの幸 | 丹羽つね代 |
| 花粉症潤んだ瞳で誤解させ | 月丘夢子 |
| やるせない今宵も眠れぬ花粉症 | 足立昌代 |
| 花粉症美人も泣いてマスクかけ | 小阪千枝子 |
| 今だけは高級ティッシュ買ったちゃうよ | チバにゃん |
| 杉花粉昔平気が今恐怖 | ラン |

4月1日号の投稿募集

お便りテーマは「ありがとう」です。200字以内(タイトル別)でお寄せください。3年にわたりご愛読いただいたお便り日和は4月1日号をもって終了することとなりました。投稿いただいた皆さん、ありがとうございました。

川柳のお題は「うそ(嘘)」です。

(1人1句)

川柳は引き続き募集します。

締め切りは3月19日(木)です。

■応募・問い合わせ

住所・氏名またはペンネームを明記し、秘書広報課広報広聴係へ。

〒509-5192(住所不要)

☎ 1111(内線185) / FAX 7763

✉ koho@city.toki.lg.jp

※応募多数の場合は採用されないことがあります。また、お便りについては、採用に当たり趣旨を変えない程度で表現を変更する場合がありますので、ご了承ください。掲載の際に投稿者へのご連絡は行っていません。



皆さんのお気に入り写真を募集します

5月1日号から、皆さんが撮った市内の風景やイベントなどの写真を紹介する「ときめきスナップ(仮)」を始めます。奮ってご応募ください。

■テーマ 風景・人物(被写体本人などの承諾を得てください)など市内で撮影した写真

■応募方法 写真のタイトル、コメント(60字程度)、撮影場所(町名)、住所、氏名またはペンネームを明記し、直接または郵送、Eメールで広報広聴係へ。

※応募多数の場合など採用されないことがあります。また、写真の返却はできません。